



「雨」

金沢小5年

若林

かな  
加奈さん



雨がふるとつまらない。私は、外で遊ぶのが大好きだからだ。でも、雨の日は雨の「ポタポタ」と言う音が聞こえて、なぜか心

が自然な感じになってくる。どうしてなのだろう。雨のスッキリした音、優しい音、強く屋根にたたきつけるような音。いろんな音があるからかもしれない。お母さんは、

「雨の日は、洗たく物がかわかないから、きらいだよ」

と言っていた。私は、

「かさをかぶっても、足元がぬれるよね」

と言ったら、お母さんは、

「加奈は、バスで通学するから

いいけど、歩きの子は大変だね」

と言っていた。たしかにそうだな

など思った。私は30%雨が好きな

で、70%は雨がきらいだと思う。

雨がふると大変だ。

(評) 毎週末に出されるテーマを

もとに書いた作文です。会話を

をうまく取り入れ、感じたこと

を巧みに表現しています。

皆野小3年

荒井

もえ  
萌さん



(評) 始筆・中心に気をつけてていいねいに書けました。

国神小3年

平

あゆな  
歩菜さん



(評) はらいに気をつけて、ていねいに書くことができました。

皆野中1年

小笹

よしき  
芳貴くん



(本人のコメント) くさむらの中で、たんぽぽががんばっているところをひかれ、この絵をかきました。

「つむぎとあそんだよ」

皆野小1年

権田

ひより  
日和さん



(評) 生活科の時間にうさぎと遊んだ様子がじょうずにかけました。とっても楽しそうですね。

